

法華寺だより



秋のお彼岸

とう ひ がん 到彼岸

今年のお彼岸は、二十日から二十
六日までです。
菩提寺などでお墓
参りをする方も多い
でしょう。
なぜご先祖様に供
養するのでしょうか。
ご先祖様の命の延長
に、あなたの今があ
るからです。命の重
みを噛みしめ感謝の
心でご先祖様に手を

合わせ合掌して下さい。合掌とい
うやさやかな行為は、此岸(しがた)
から彼岸(ひがた)へ渡る小さな仏道
修行でもあるのです。欲に満ち苦
しみの世界が此岸で、欲を超越し
た悟りの世界が彼岸ですね。此岸
から彼岸へ(到彼岸)の過程は合
掌のみでないことは勿論です。一
人一人が安穏な社会づくりに努め
ること(六波羅蜜)が大切です。

南無妙法蓮華經



仁王

「におう」いかめしい形相
で力強く立つことを「仁王立」とい
う。大きなお寺の山門等に
安置されている
一對の金剛力士
像。憤怒像で荒
々しい姿をして
いるが「仁王さま」として親し
まれてきた。
左側の像が密迹金剛で武器を
持って仏様を守護する。秘密の
事柄を聞き出す。右側が那羅延

仏教語

金剛で怪力を持つが衆生の哀れみ
を慰める心が強い。
左の密迹は口を開け、右の那羅
延は口を閉じ「阿吽あうん」の呼
吸を表しているとも言
われる。

二体の像は寺の入り
口である山門で、私た
ちを見守るとともに二体が力を合
わせて仏様を守護している。

【仏教語散歩】
(さだまる新書)参照

いざ挑戦 日蓮検定

法華經の読誦は、呉音で行うのが通
例です。法華經の第二章「方便品」
の呉音での読み方はどれか？

- 1...むほうびんひん
- 2...むほうべんひん
- 3...むほうべんぼん
- 4...むほうびんぼん

到彼岸へ

六波羅蜜を

- 布施(ふせ) 物やお金だけでなく、言葉や表情、心遣でも相手を喜ばせる
- 持戒(じかい) 規則正しい生活、体や心の健康等
- 忍辱(にんにく) 相手の気持ちを考えて堪え忍ぶ
- 精進(しょうじん) 努力して生活や仕事を続ける
- 禅定(ぜんじょう) いつも心が落ち着いている
- 智慧(ちえ) 物事を正しく見通せる力。生活に役立てる物知りは知恵者



- 1...むほうびんひん
- 2...むほうべんひん
- 3...むほうべんぼん
- 4...むほうびんぼん

ご案内

九月二十三日 十時お彼岸バザー
恒例のお彼岸バザーを今年も開催
致します。農家直送の野菜販売、
昼食、おにぎり、やきとり、トウ
キビ、ソフトクリームなどの販売
を予定しています。
「お願い」 農家の方におかれ
ましては野菜のご寄付などいた
だけましたら幸いです。ご連絡戴
けましたら参上致します。



心といのちの相談所
老若男女幾つになっても悩
みや心配事の絶えないもの
……ご来所やお電話を……

TEL 二三三四〇三三

今月の聖語

つき こころ
月こそ心よ

はな
花こそ心よ

【本当の心】

月を見て美しく感じ、月を愛でて気持ちちが和むのは、私たちの心がそれらと呼応するからです。しかし、多忙な日々を送るうちに和やかさや穏やかさを失い、清らかな心の存在を忘れることもあります。その様な時、合掌すれば本当の心を取り戻すことが出来ます「事理供養御書」より」

日蓮聖人御遺文



覚書

八月

- 一日 お盆の棚経始まる
- 七日 行学会寺庭清掃
- 十八日 孟蘭盆会施餓鬼法要
先代住職三七回忌法要
- 十九日 納骨堂清掃
- 二十一日より 北海道教区夏期講習会（札幌）
- 二十八日より 沖繩平和行脚
- 二十九日 帯刑教誨



一 休 み

●「日蓮宗信行読本」より（拾い読み）●

第四章 日蓮宗の葬儀と追善供養

1 日蓮宗の葬儀と追善供養

(2) 戒名（かいみょう）

「法名」は亡き人が俗世を離れて修行するために、ただく名前です。戒名の本来の意味は、お釈迦様の弟子、日蓮聖人の弟子となつて仏教の修行者になることです。私たちがこの世に生まれてきたときに名前を授かるように、精神的に生まれ変わった（死）時に授かるのが戒名です。日蓮宗の僧侶や檀信徒は「日」（女性）は「妙」の字のついた戒名を頂きます。

葬儀の引導は、故人に対して

一、死んでいるという事実を告げ

二、仏さまの教えを示し

「奉仕」感謝

☆様

☆布薩会と婦人会の様 寺庭等の環境整備や孟蘭盆会法要等の諸準備、並びに納骨堂清掃誠にありがとうございます

法華和讃

（四十九）

せめて世に生まれし甲斐の身延山

詣れ人々真の靈山

なむみようほうれんげきよう

南無妙法蓮華經

妙法和讃

三、戒名を授け

四、仏道を歩むことを励ます ものです

引導とは故人が新しい生へと導かれるものです。その時に新しい名前を頂くいうことは、誠（まこと）にふさわしいことです。

また、戒名にはしばしば故人の生前の人格

や行いなどを連想させる漢字が用いられています。それにより遺族は戒名を通して故人を偲ぶことが出来ます。

尚、宗派によつて戒名の構成が異なります

編集後記

◆収穫の秋です◆◆昨年の夏は記録的な台風が襲われ、復旧がまだの所も在るそうです。一日も早い復旧と様々な災害に備えることを心がけましょう◆◆先日、大津秀一さんの『「いい人生だった」と言える十の習慣』と『死ぬときにはじめて気づく人生で大切なこと三十三』を読みました◆◆末期がん患者に寄り添った緩和医としての視点です◆◆最近身内を弔った者として読みました◆◆ ◆山崎記◆◆

参照・引用

※日蓮聖人聖語カレンダー

※「日蓮検定」

※「日蓮宗新聞」

※「日蓮と日蓮宗」

※「仏教語散歩」等々

三 私見

【身延山】

御遺言に従つて日蓮聖人は、身延山西谷に葬られている。江戸の庶民にとつては身延に詣ることは伊勢参り等と同様に近隣の者が講を組んで参詣する靈山であつた

【靈山】

死者が集う神聖な場